

この国に、
スポーツマンシップを。

おぎ
わら
健
司



経済産業委員会

平成20年11月12日

- ◆ 地方経済の衰退にともない、現状(これまで無償でスポーツ指導や文化継承に取り組んで来られた方々が地域から奪われている)について訴え、二階大臣より地域の有能な人材を最大限活用することこそが地域振興につながるとの答弁を頂く。
- ◆ 太陽光パネルの設置促進への取組状況について質問。学校施設耐震化工事と抱き合わせて工事を行うと同時に公的な施設への設置導入に対してもしっかりと取り組む約束を頂く。
- ◆ 中国政府によるITセキュリティー製品の強制認証制度について質問。中国内のITセキュリティー製品の輸入販売において、独自の認証制度を義務づけることにより、保護政策を取らせないように今後とも中国政府と粘り強く交渉していく旨の答弁を頂く。



平成21年3月17日



- ◆ 昨今の厳しい経済状況に対する認識を訴えると共に、自殺防止の観点からも中小企業の年度末の資金需要に機動的に対応してもらえるよう政府に要望。二階大臣より、低炭素革命や高齢化社会を見据えた健康長寿社会の創造、またコンテンツ産業を充実させることなどを通じて、明るい日本を作れるよう取り組んでいくとの答弁を頂く。
- ◆ 地域経済の要となる商工会、商工会議所の抜本的な見直しや活性化に向けた取り組みについて質問。商工会、商工会議所の青年部は家業ばかりでなく地域の担い手としても貴重な人材であり、今後は農工商連携等を通じて新たな産業の創出に取り組むとの答弁を頂く。

- ◆ オバマ政権が打ち出しているグリーンニューディール政策と共に、環境エネルギー技術分野において世界をリードする産業育成が大切であると訴える。
- ◆ 国際標準化の獲得活動が今後の産業力強化に不可欠であり、日本経済の更なる発展のためにしっかり取り組まなければならない課題であることを訴える。

決算委員会

平成20年12月15日

- ◆ 景気低迷や理解不能な社会問題など、日本全体が現在スランプに陥っている状態だと考えると、そこからの脱出方法は「基本に立ち返る」ことであると麻生総理に訴える。そのような中、北京オリンピック・パラリンピックにおいてメダルを獲得した選手たちの活躍は日本に夢や希望を与えてくれたことを紹介し、総理からもアスリートの活躍が国民に勇気を与えてくれたと答弁を頂く。
- ◆ スポーツ振興に必要な財源の確保という観点からtotoの財政状況や今後の見通しについて塩谷文部科学大臣に質問。今年度過去最高額の売り上げを記録したおかげで金融機関からの長期借入金を償還することができ、本来の趣旨である競技団体への助成もしっかり取り組めるようになったとの答弁を頂く。
- ◆ 生涯健康社会実現のためには、既存の体育施設を作る箱物行政ばかりでなく、むしろそこで何をやるかという仕掛け作りが大切であり、総合的な健康サービスを提供できるような新たな産業創出が大切であることを麻生総理に訴える。



経済産業委員会 視察

平成21年2月19日



参議院経済産業委員会の自民党委員団で、株式会社パソナ東京本社を視察させて頂きました。人材派遣業を営む同社と雇用政策について意見交換させて頂くと共に、光や温度などの環境状況を人工的に調節することで都会の地下空間でも栽培することができる次世代型農業についても勉強させて頂きました。